



2026年2月12日

各 位

会社名 株式会社トランスジェニックグループ
代表者名 代表取締役社長 福永 健司
(コード番号 2342 東証グロース)
問合せ先 取締役 船橋 泰
<https://transgenic-group.co.jp/contact/>

東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更承認および 「上場維持基準の適合に向けた計画」の撤回に関するお知らせ

当社は本日、株式会社東京証券取引所（以下、「東証」）より、東証スタンダード市場への市場区分変更の承認を受けました。これにより、2026年2月19日をもちまして、当社株式の東証における市場区分は東証グロース市場から東証スタンダード市場へ変更されることとなりましたので、お知らせいたします。

当社は、2024年12月26日付「東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更申請に関するお知らせ」で開示したとおり、東証スタンダード市場への市場区分変更を申請いたしました。しかし、子会社の一部職員による不正発覚に伴い、決算短信の開示が遅延したことから、再発防止策の実施と信頼回復を最優先と判断し、2025年6月20日付「(開示措置の経過) 東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更申請取り下げに関するお知らせ」にあるとおり、一旦申請を取り下げました。その後、必要な対応を速やかに実施し、2026年1月に再申請した結果、本日承認を受けました。

なお、当社は2025年6月25日にグロース市場の上場維持基準への適合に向けた計画書を提出し、2025年12月24日に更新のうえ取り組みを実施してまいりましたが、本上場市場区分変更承認に伴い、本日付で当計画を取り下げることいたしました。

当社は、「未来に資するとともに世界の人々の健康と豊かな暮らしの実現に貢献する」という企業理念のもと、創薬の初期段階のみならず非臨床試験、臨床試験に至るまで各ステージに対応すべく、M&Aを活用した創薬支援サービスの領域拡大を進めてまいりました。また、さらなる収益基盤の拡大を目的として、投資・コンサルティング事業を開始し、積極的な投資を行った結果、2017年3月期の連結売上高約22億円は2025年3月期には約130億円に増加し、連結子会社数も2017年3月末の4社から2025年3月末には16社となり、当社グループは大きく成長いたしました。

さらに、急成長に伴い多角化したグループのガバナンス体制を、より実情に適したものとするため、2021年4月に純粹持株会社へ移行し、体制整備に努めてまいりました。これにより、成長の加速よりも持続的な成長に比重を置き、一定水準のガバナンス体制の整備と実績を蓄積できたと判断し、今回の市場区分変更に至りました。

東証スタンダード市場への市場区分変更後も、当社は持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指し、現在の取り組みを推進してまいります。これまでの皆様のご支援ならびにご厚情に改めて深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

なお、東証スタンダード市場への上場市場区分変更に関する詳細につきましては、日本取引所グループホームページ (<https://www.jpx.co.jp/>) をご覧ください。

以 上